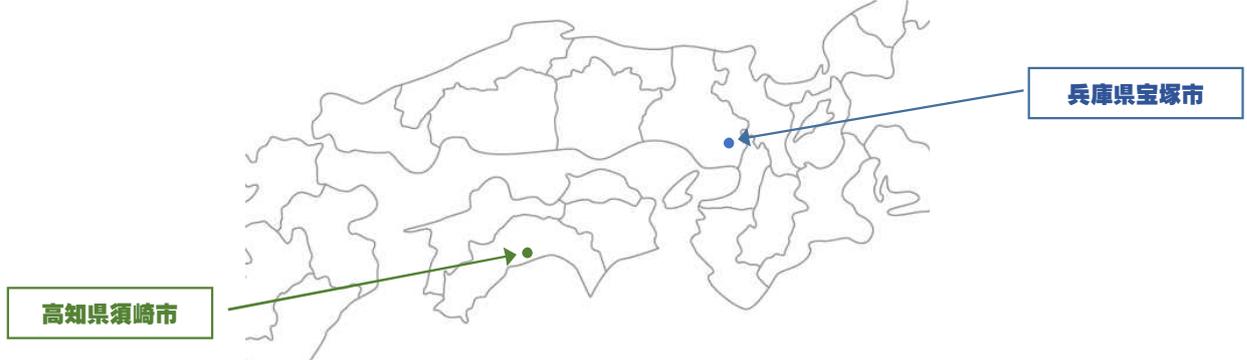


# 高知県の水産業



## 高知県ってどんなところ？



	高知県	兵庫県
面積	7,104km <sup>2</sup>	8,401km <sup>2</sup>
海岸線の長さ	713km	840km
面している海	太平洋	日本海、瀬戸内海
主な漁業	カツオ一本釣り漁業 定置網漁業 船びき網漁業 つり漁業 魚類養殖	沖合底びき網漁業（日本海） かにかご漁（日本海） 船びき網漁業（瀬戸内海） つり漁業（日本海、瀬戸内海） ノリ養殖（瀬戸内海）

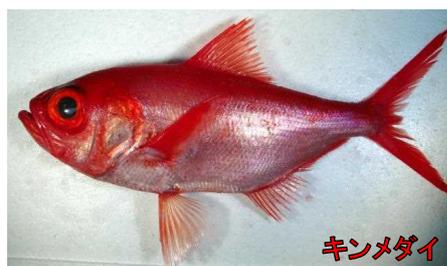
## 高知県の代表的な魚



カツオ



シイラ



キンメダイ



マルソウダ(メジカ)



サバ



マダイ(養殖)



イワシシラス(いわしの子)



ブリ

## 兵庫県に出荷されている高知県の魚

兵庫県にある卸売市場で、高知県産の魚はどれくらいあつかわれているでしょう。  
令和3年の卸売市場のデータを見てみましょう。

	神戸市中央卸売市場（東部市場）	尼崎市公設地方卸売市場
1年間の鮮魚の入荷数量	121トン 市場全体の4.9%（都道府県別で4位）	34トン 市場全体の2.2%（都道府県別で8位）

どんな魚があつかわれているか、尼崎のトップ3を見てみましょう。

1位 カツオ

2位 養殖ブリ(はまち)

3位 養殖マダイ



1年間で15トン

カツオ全体の28%(都道府県別1位)



1年間で7トン

養殖はまち全体の42%(都道府県別2位)



1年間で4トン

養殖マダイ全体の5%(都道府県別4位)

# 高知県で行われている漁業



## カツオの漁業



高知県では各地でカツオが水あげされます。  
その中でも特に多いのは中土佐町久礼と黒潮町佐賀です。  
「一本釣り漁業」と「ひきなわ漁業」があります。

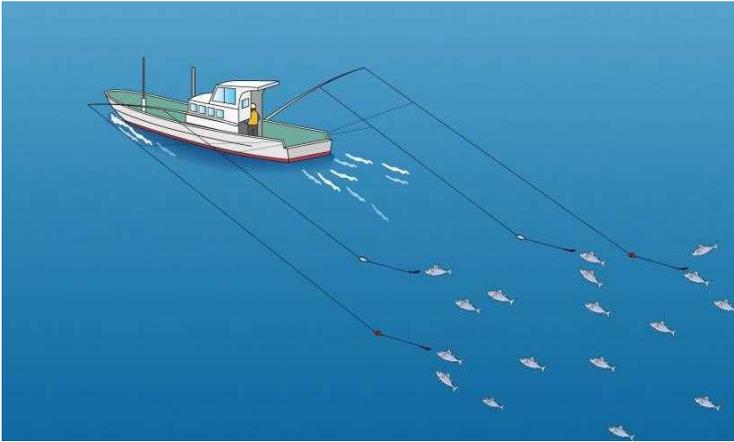
## カツオ一本釣り漁



エサになる生きたカタクチイワシを投げ、疑似餌(ぎじえ)のついた竿でカツオを釣り上げます。水をまいているのは、水面に集まるイワシの群れに似せています。

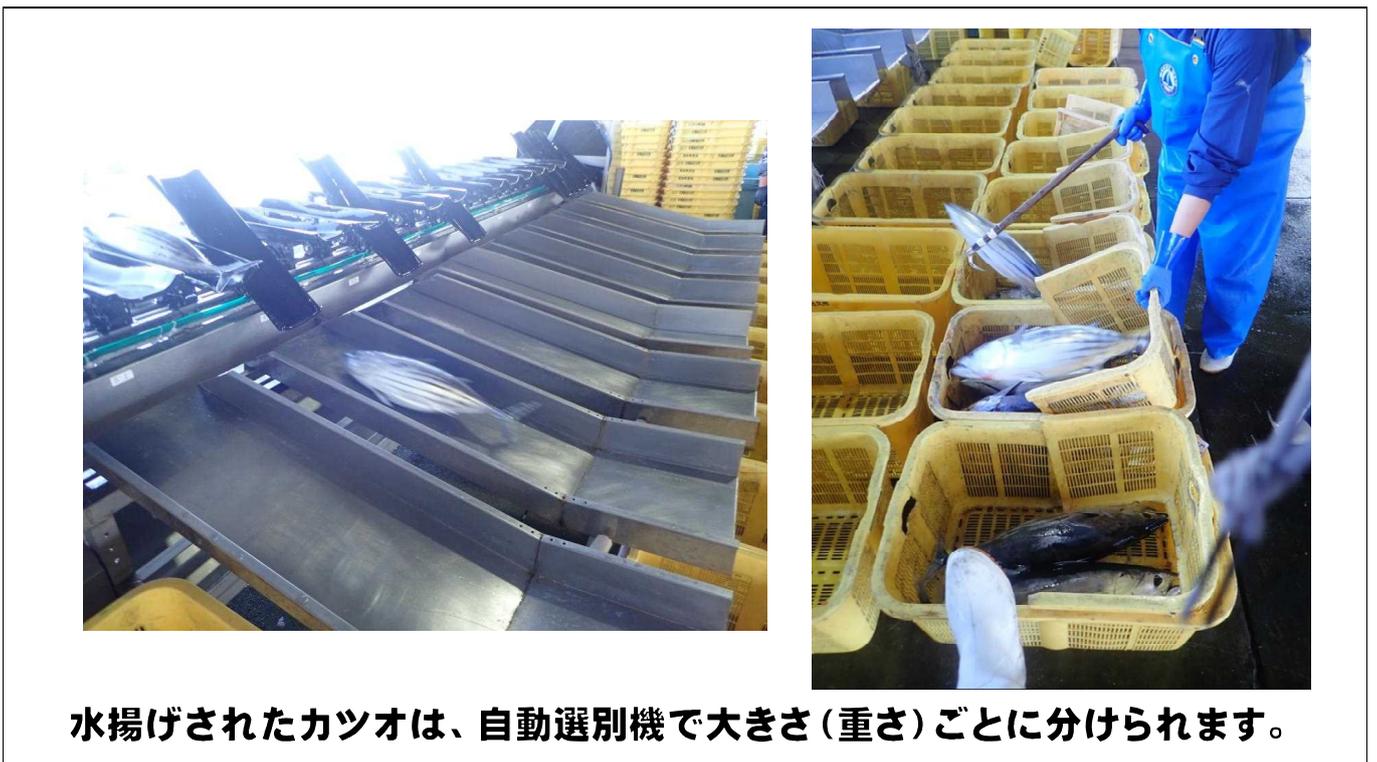


## ひきなわ(曳縄)漁



えさに見せかけた擬餌針をつけた釣り糸を使います。  
船を走らせることで釣り糸をひくので「ひきなわ」と呼びます。  
魚がかかったら釣り糸をたぐり寄せて魚をとります。



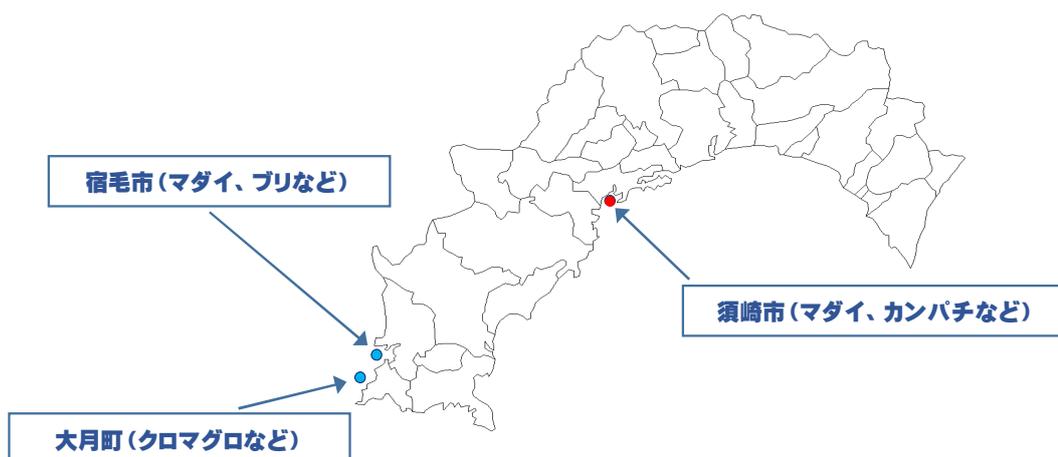


水揚げされたカツオは、自動選別機で大きさ(重さ)ごとに分けられます。



カツオは市場で「産地仲買人(さんちなかがいにん)」が買って、  
全国へ出荷されます。

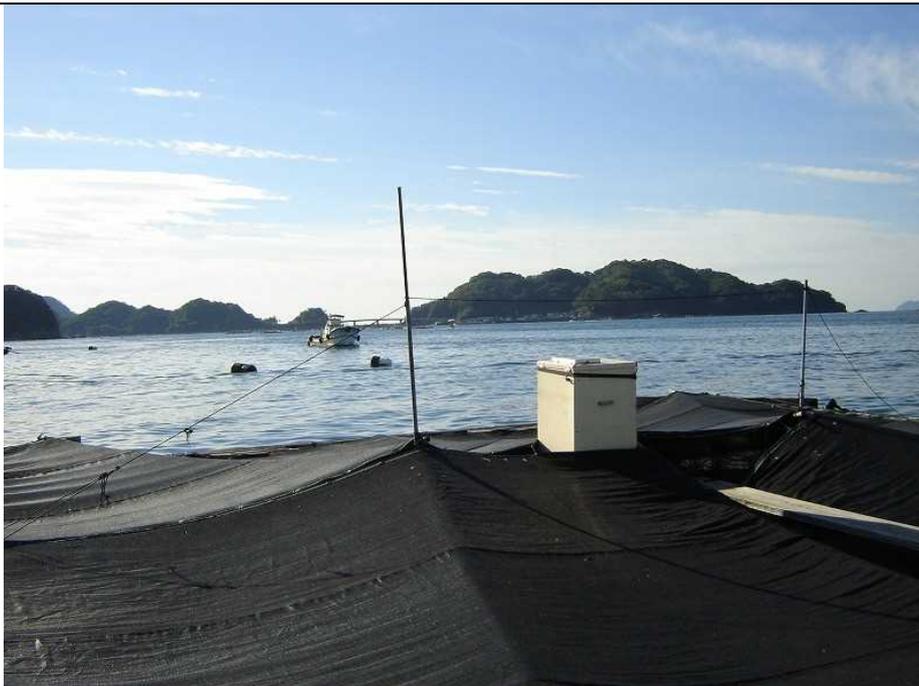
## 養殖(ようしょく)漁業



「小割(こわり)」と呼ぶいけすで、さかなを育てます。

高知県ではマダイ、ブリ、カンパチ、クロマグロなどが養殖されています。

稚魚(ちぎょ)を入れてから1~3年間、育てて出荷します。



**マダイが日焼けして色が赤黒くならないように日よけをしています。**



**自動でエサをまいてくれる給餌機(きゅうじき)にエサをいれます。**



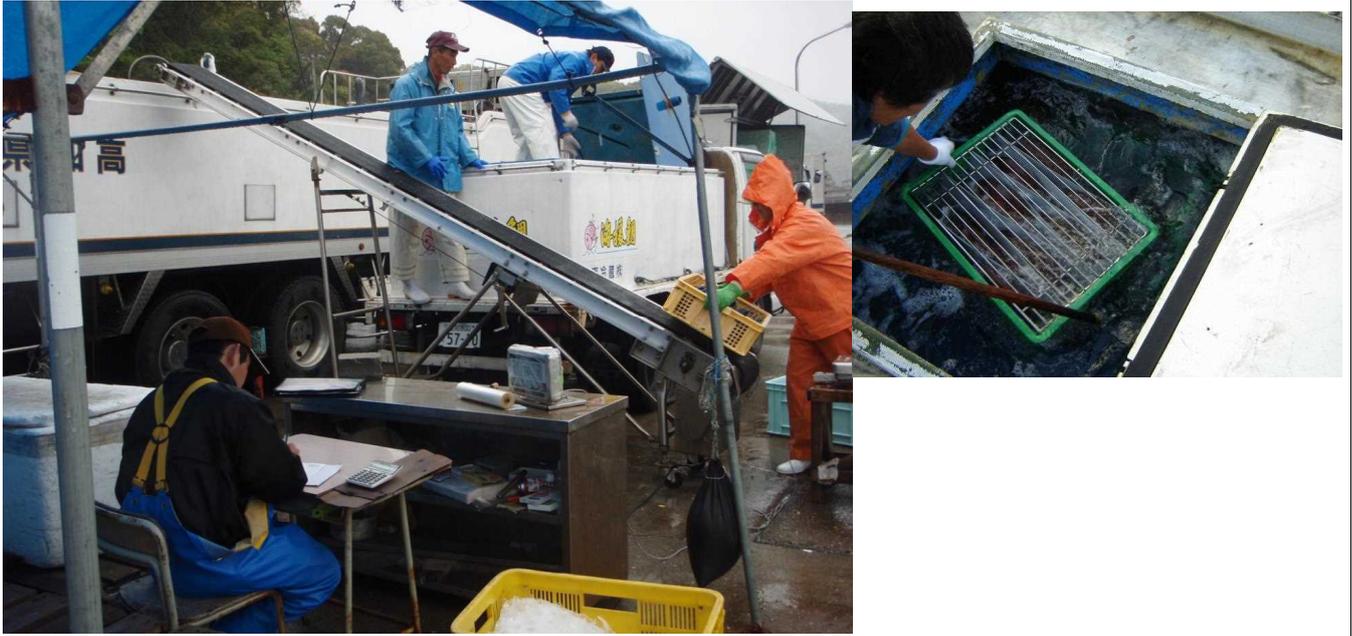
**出荷するときは、小割を港まで船でひっぱってきて作業します。**



**キズなどがないか、マダイの品質をしっかりとチェック！**

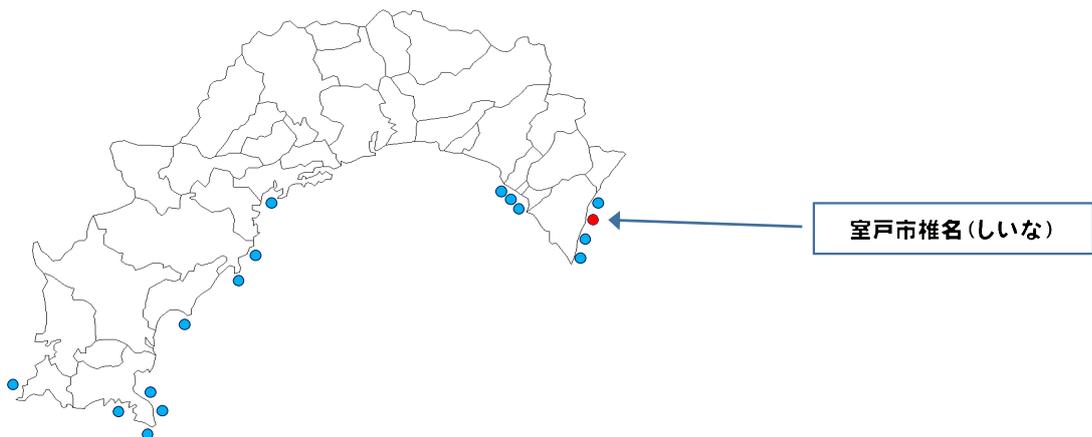


**あばれないように仕切りをしたカゴに入れ、生きたまま出荷します。**



「活魚車（かつぎょしゃ）」という専用のトラックで出荷します。

## 定置網（ていちなみ）漁業



室戸市椎名（しいな）

高知県内の各地で行われている、高知県の主要な漁業のひとつで、「大敷（おおしき）」と呼ばれています。  
大きな網を設置しておいて、入ってくる魚をとります。  
多くの種類の魚がとれる漁業です。





**3せきの船であみを引き上げていきます。**





クレーンに付けた「たもあみ」で魚をすくっていきます。

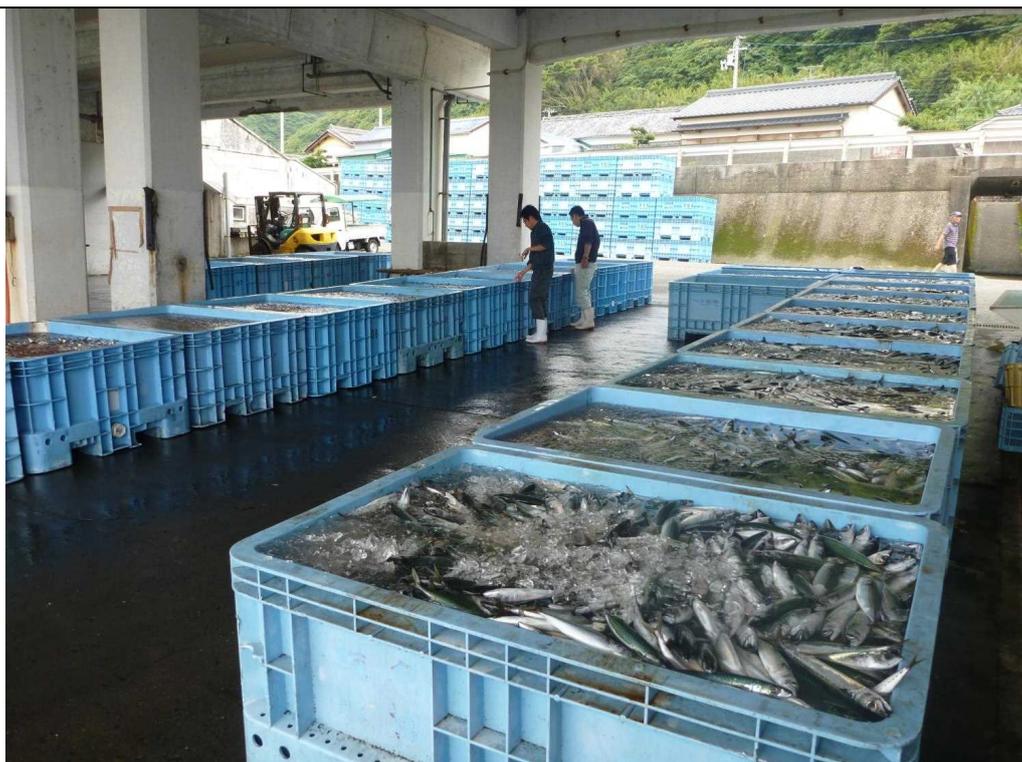


季節によっていろんな魚がとれます。この日はブリ。

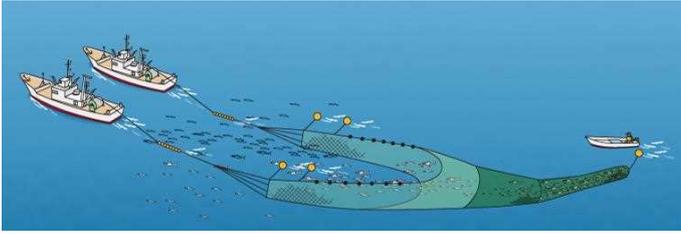




港では大きな選別機を使って、種類や大きさを分けていきます。



## 船びきあみ漁業



2せきの船であみをひいてイワシシラス(イワシの子)をとります。  
正式には「機船船びきあみ漁業」と言いますが、高知では「パッチあみ漁」とよんでいます。







## ここで問題

イワシシラスの漁獲量が多い都道府県はどこでしょう。

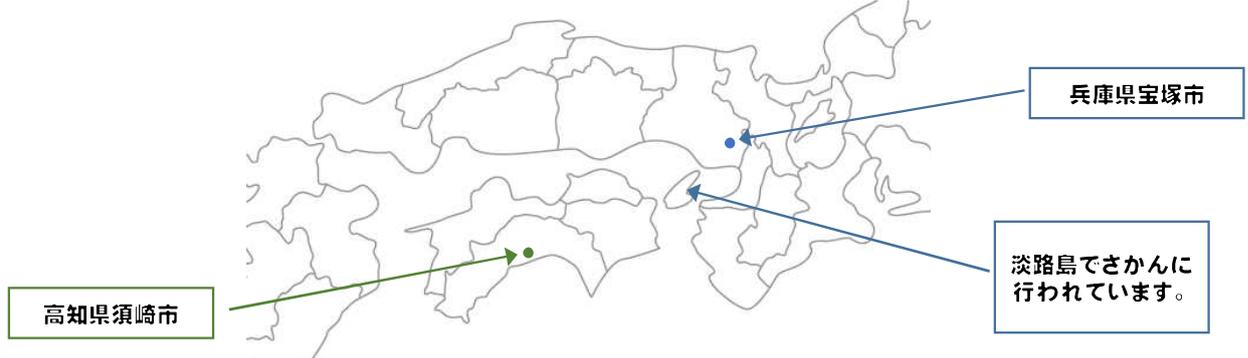
1位	兵庫県	19,834トン
2位	愛知県	9,619トン
3位	静岡県	5,867トン
⋮		
⋮		
⋮		
⋮		
10位	高知県	2,719トン

全国のおよそ30%のイワシシラスが兵庫県でとられています。

(令和3年農林水産統計より)

ちなみにもうひとつ、兵庫県が漁獲量全国1位の魚は・・・マダイ

## 高知県ってどんなところ？



	高知県	兵庫県
面積	7,104km <sup>2</sup>	8,401km <sup>2</sup>
海岸線の長さ	713km	840km
面している海	太平洋	日本海、瀬戸内海
主な漁業	カツオ一本釣り漁業 定置網漁業 船びき網漁業 つり漁業 魚類養殖	沖合底びき網漁業（日本海） かにかご漁（日本海） 船びき網漁業（瀬戸内海） つり漁業（日本海、瀬戸内海） ノリ養殖（瀬戸内海）

## とったイワシシラスはどうするの？



加工場でゆでられます。

## とったイワシシラスはどうするの？



ゆでたシラスを天日で干したり、自動乾燥機で乾かして。。。

「ちりめんじゃこ」のできあがり

## では第2問

1年でちりめんじゃこ(しらす干し)をよく食べる都市はどこでしょう。

1位	静岡市	1,137g
2位	和歌山市	1,095g
3位	高知市	971g
	・	
	・	
	・	
	・	
28位	神戸市	416g

家計調査(家計収支編) 令和2年から令和4年平均

ちなみに高知市はカツオをよく食べるところで、なんとその量4,182g  
2位の福島市1,647gを大きく引き離して、ぶっちぎりの全国1位です。

## 漁業のデジタル化 海の情報発信



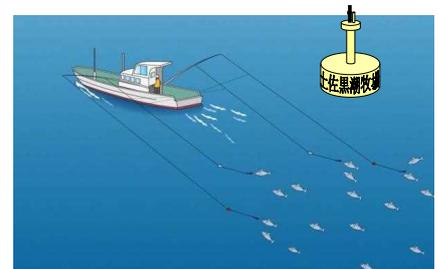


カツオやマグロは海に浮かんでいるものに集まる習性をもっています。  
この習性を利用して魚を集めるために設置したものを「浮魚礁（うきぎょしょう）」と  
言い、高知県では「土佐黒潮牧場」と呼んでいます。

## 土佐黒潮牧場の役割

土佐黒潮牧場は高知県の沖に現在15基、設置されています。  
どのような役割をしているのでしょうか。

- ① カツオなどの魚類が集まることで  
土佐黒潮牧場が、カツオ一本釣り漁や  
ひきなわ漁の漁場になっています。
- ② 15基のうち4基では、海洋観測をしています。  
土佐黒潮牧場に付けた観測機器で水温、風の向きや  
速さ（風向・風速）、潮の流れの向きや速さ（流向・  
流速）を計っています。



# NABRAS (ナブラス) での情報発信

海洋観測のデータをはじめ、たくさんの情報をNABRASに集めています。

漁業者さんはスマホなどでNABRASを見て、漁業に役立てています。

